

# 赤潮予報 R5-10号

令和6年2月16日  
水産試験場漁場環境研究部

## 1 伊勢湾（調査日：2月13日）

### （1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィルaの平均は1.8 $\mu\text{g/L}$ で、平年（過去5年平均、以下同様）を下回りました。

表層の平均水温は10.6 $^{\circ}\text{C}$ で、平年に比べて0.3 $^{\circ}\text{C}$ 高くなりました。

表層の栄養塩の平均は、窒素、リンともに平年を下回りました。

### （2）予測（予測期間：2月中旬～2月下旬）

〔赤潮〕発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕概ね横ばいで推移するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう1週間の気温は平年並みからかなり高めと予想されています。また、一時雨と予想されている日があります。このため栄養塩は現状より一時的に増加しますが、その後、プランクトンの消費により減少し、概ね横ばいで推移すると考えられます。栄養塩が少なく、プランクトンが増殖しても赤潮には至らないでしょう。

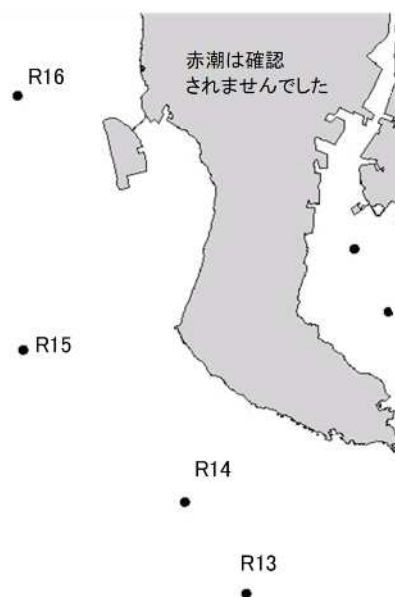


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 令和6年2月13日赤潮調査結果（伊勢湾）

	採水層	水温	塩分	アンモニア	亜硝酸	硝酸	三態窒素	リン酸態リン	クロロフィルa	
		$^{\circ}\text{C}$		$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	
伊勢湾	R13	0m	10.8	32.8	12.9	3.8	15.6	32.3	2.9	1.5
		5m	10.7	32.9	15.7	3.7	15.1	34.5	3.2	1.7
		底層	11.7	33.3	15.2	4.1	25.3	44.6	4.9	1.1
	R14	0m	11.0	33.1	9.6	3.9	20.4	33.9	3.5	1.7
		底層	11.1	33.2	10.7	3.6	22.2	36.5	4.1	1.7
	R15	0m	10.1	32.1	9.0	3.7	9.1	21.8	1.5	1.8
		底層	11.2	33.2	17.9	4.1	22.5	44.5	5.3	1.2
	R16	0m	10.6	31.4	44.6	7.0	37.8	89.5	3.9	2.3
底層		11.1	33.1	31.5	4.3	18.8	54.7	7.1	0.7	
平均		10.6	32.4	19.0	4.6	20.8	44.4	3.0	1.8	
(平年値)	0m	(10.3)	(32.1)	(28.1)	(4.6)	(24.7)	(57.4)	(4.6)	(2.6)	
(前回)		(10.5)	(32.4)	(11.1)	(2.7)	(11.5)	(25.3)	(2.6)	(4.4)	

## 2 知多湾・渥美湾（調査日：2月13,15日）

### （1）現況

渥美湾の北東部で赤潮が確認されました。

表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 6.2  $\mu\text{g/L}$ 、渥美湾 10.0  $\mu\text{g/L}$  で、知多湾、渥美湾ともに平年を上回りました。

表層の平均水温は知多湾 11.0 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾 8.2 $^{\circ}\text{C}$  で、平年に比べて知多湾は 0.7 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾は 0.4 $^{\circ}\text{C}$  高くなりました。

表層の栄養塩の平均は、窒素、リンともに、両湾で平年を下回りました。

### （2）予測（予測期間：2月中旬～2月下旬）

〔赤潮〕 解消するでしょう。

〔栄養塩〕 概ね横ばいで推移するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう1週間の気温は平年並みからかなり高めと予想されています。また、一時雨と予想されている日があります。このため栄養塩は現状より一時的に増加しますが、プランクトンの消費により減少し、概ね横ばいで推移すると考えられます。赤潮は栄養塩の消費後、解消に向かうと考えられます。



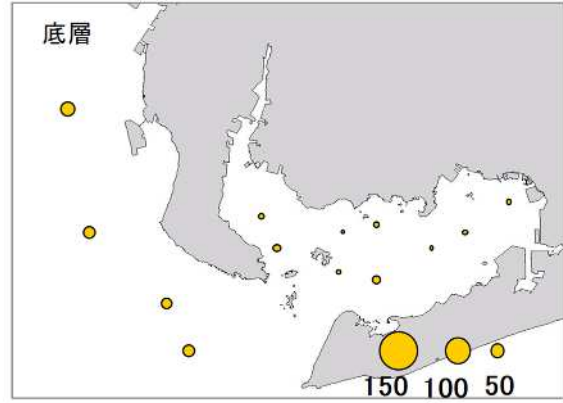
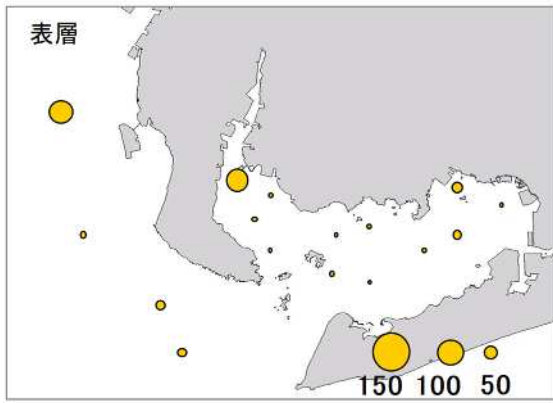
図2 調査点及び赤潮発生海域

※今回で今年度の赤潮予報は終了します。

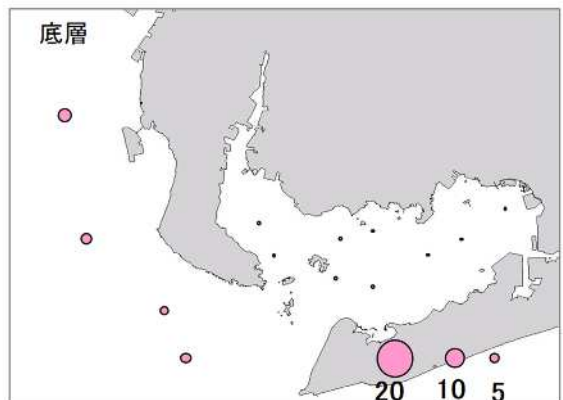
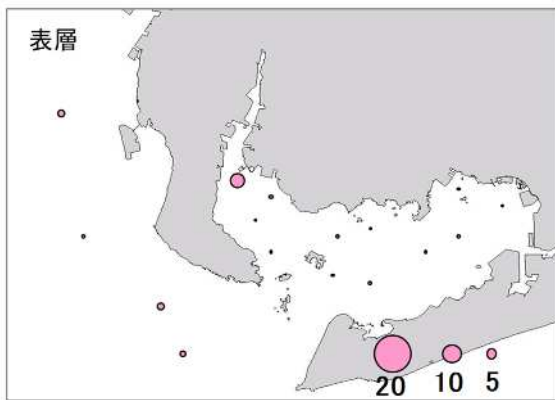
表2 令和6年2月13,15日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
知多湾	R8	0m	11.0	32.4	3.1	11.5	3.3	17.9	0.9	5.7
		5m	10.5	32.7	4.5	6.0	2.6	13.1	1.2	4.3
		底層	10.5	32.9	5.4	10.6	3.2	19.2	1.5	7.6
	R9	0m	11.2	32.3	6.7	4.6	3.2	14.4	1.5	7.3
	R10	0m	11.1	29.6	35.3	5.5	45.6	86.4	7.3	7.0
	R11	0m	10.6	32.4	4.8	4.6	2.2	11.6	1.2	4.7
底層		10.7	32.9	4.4	15.7	5.7	25.8	1.3	5.4	
平均 (平年値) (前回)	0m	11.0 (10.3) (10.2)	31.7 (32.3) (32.1)	12.5 (22.4) (14.9)	6.5 (4.2) (3.2)	13.6 (23.9) (18.7)	32.6 (50.5) (36.8)	2.7 (4.9) (3.4)	6.2 (3.1) (8.9)	
渥美湾	R1	0m	8.9	29.5	10.2	20.1	8.3	38.5	0.9	38.9
		底層	7.3	29.1	6.7	3.4	3.3	13.3	0.6	14.8
	R2	0m	7.3	29.1	6.7	3.4	3.3	13.3	0.6	14.8
		5m	7.5	31.5	6.6	7.6	4.2	18.4	1.0	6.6
		底層	7.4	31.2	10.8	8.6	10.5	29.8	1.2	5.9
	R3	0m	7.4	31.2	10.8	8.6	10.5	29.8	1.2	5.9
		5m	7.3	31.3	7.8	3.2	2.7	13.7	1.1	4.7
		底層	7.4	31.4	6.7	8.5	3.3	18.5	1.0	5.9
	R4	0m	7.5	31.4	6.3	3.1	3.5	12.9	1.2	4.1
		底層	7.6	31.8	6.7	3.0	2.1	11.7	1.2	3.5
	R5	0m	8.3	31.7	5.2	7.0	2.3	14.6	0.9	4.0
		底層	7.7	31.8	3.5	13.6	4.4	21.5	1.0	4.5
	R6	0m	8.5	32.1	6.7	2.8	1.6	11.1	1.5	6.4
		底層	8.6	32.2	5.3	17.9	3.5	26.7	1.3	7.9
	R7	0m	8.4	31.9	6.3	4.3	2.2	12.8	1.1	2.5
5m		8.6	32.1	8.5	4.1	2.7	15.3	1.4	2.4	
底層		9.6	32.4	4.9	3.7	1.4	10.0	1.4	8.4	
R12	0m	9.0	32.2	3.8	10.6	4.3	18.7	1.2	3.8	
	5m	9.0	32.3	4.6	11.1	4.1	19.8	1.1	4.0	
	底層	9.8	32.6	4.5	6.5	2.9	13.9	1.3	6.0	
平均 (平年値) (前回)	0m	8.2 (7.8) (7.7)	31.1 (31.4) (31.6)	7.0 (16.7) (13.9)	7.5 (4.4) (2.5)	4.5 (16.5) (5.5)	19.0 (37.6) (21.8)	1.1 (2.0) (1.7)	10.0 (7.3) (4.1)	

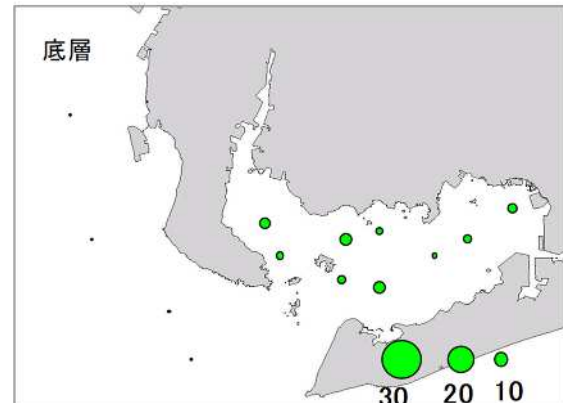
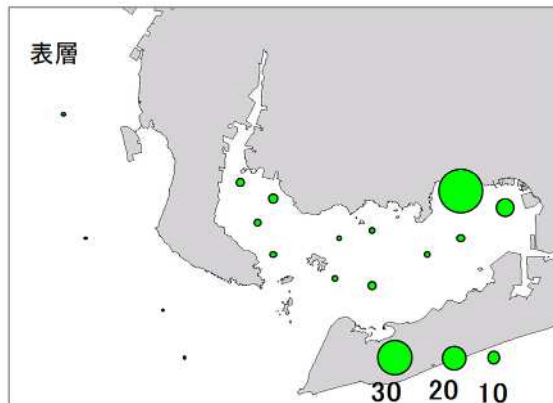
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



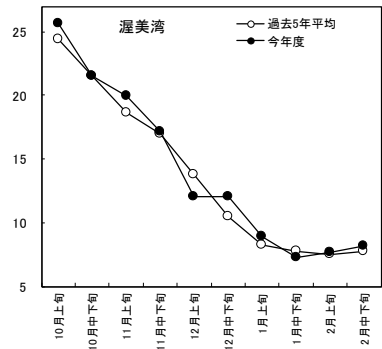
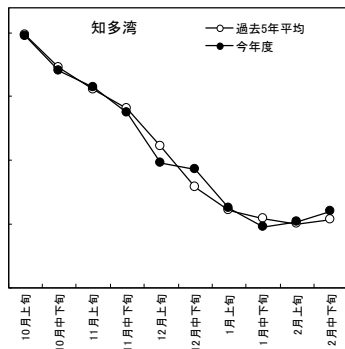
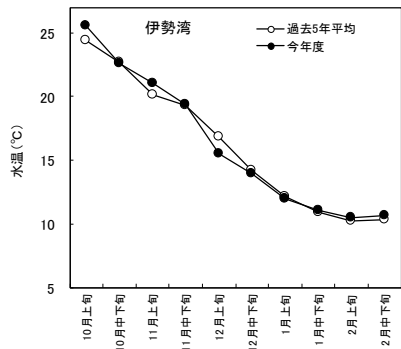
三態窒素の分析結果(μg/L)



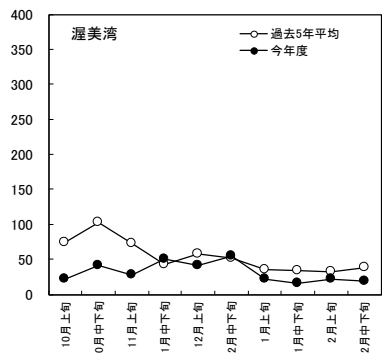
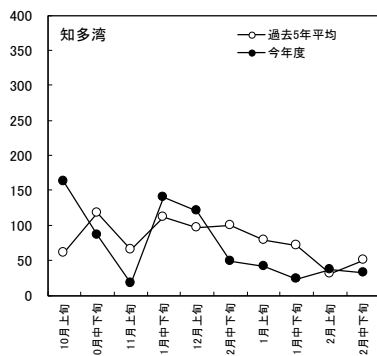
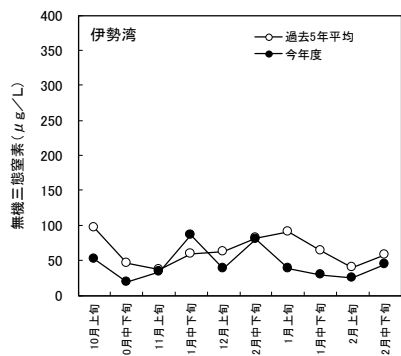
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



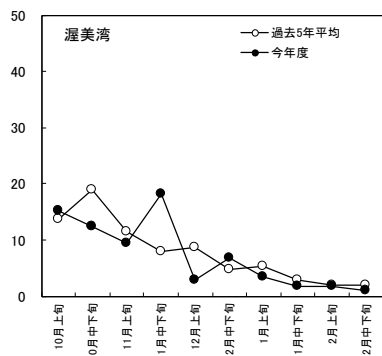
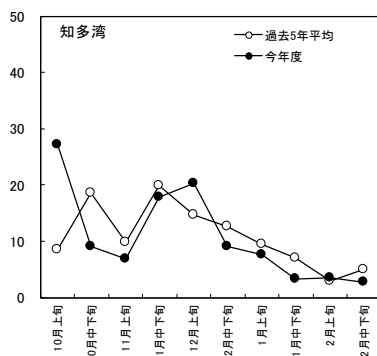
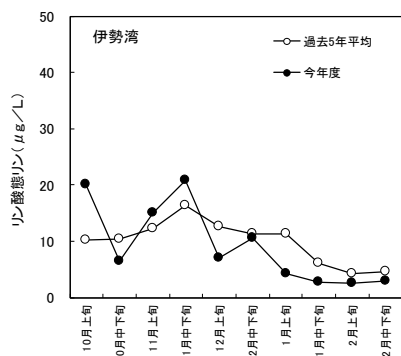
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



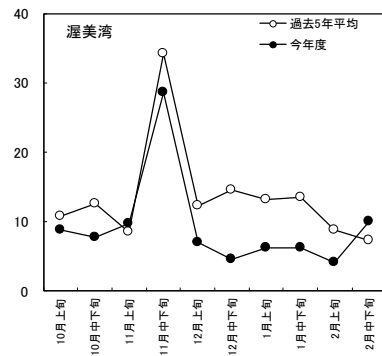
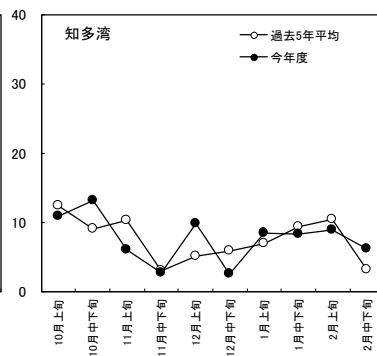
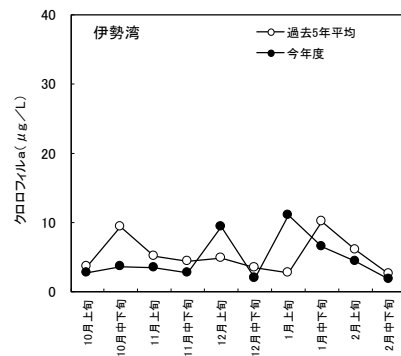
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移